

市政について
問う！

第九回（六月）定例会では、十五人の議員が市政について質問しました。

一般質問



全ての質問項目（通告一覧）はこちら

議員名	主な質問項目	掲載頁
尾藤 正弘	地域生活支援拠点等、犯罪被害者等の支援、香貫山の活用	4
村木 豊	環境美化政策、学生服の必要性和選択制	4
霞 恵介	要支援児童生徒への対応策、産後ケア事業と妊産婦へのサポート	5
梶 泰久	シトラスリボン、コロナ対策条例、避難情報、避難行動要支援者	5
渡部一二実	新型コロナウイルスワクチン接種事業	5
井原三千雄	沼津の宝 愛鷹山麓	5
小澤 隆	eスポーツについて、LINEの業務使用に関する問題	6
渡邊 博夫	SDGs、ユネスコスクール、ダイバーシティ、ヤングケアラー	6
小泉 宣子	農福連携、コロナ禍により影響を受けている女性への支援	6
平野 謙	性的少数者に対する施策、在住外国人に対する支援	6
大場 豪文	原・浮島地区の観光振興、令和4年NHK大河ドラマの活用	7
岡田 進一	市街地上空の飛行訓練、土地利用規制法	7
川口 三男	中心市街地の現状と対応策、フェンシングのまちづくり	7
山下富美子	中学校の校則の見直し、地域防災の女性参画、避難行動要支援者名簿	7
梅沢 弘	空き家を活用した移住施策、市長提案による住民投票	8

議員名の下にQRコードを読み取ると、各議員の一般質問の録画映像が視聴できます。
文面中の波線(~~~~)については、P.8の用語解説を御覧ください。

市民協働による環境美化活動の推進策は

これらの活動に関する写真の投稿を募集し、



ぬまづまちピカ応援隊のシンボルマーク

問 ポイ捨てや不法投棄、ごみの削減のため、市民協働による環境美化活動をさらに推進する取組は。

答 **生活環境部長**／ぬまづまちピカ応援隊制度や市内一斉クリーン週間などの環境美化活動を引き続き実施するほか、令和三年度は、新たにインスタグラムを活用し、市内で実施する環境美化活動に関する写真の投稿を募集し、

これらの活動に関する写真の投稿を募集し、

活動を広く紹介することで、環境活動の輪を広げる取組を実施している。

問 ジェンダーの多様性に対する配慮として学生服選択制を採用する考えは。

答 **教育長**／戸籍上の性に即した制服の着用は苦痛を感じる生徒への配慮として、学生服の在り方は検討の必要があると考えている。制服については校則で定めており、今後、各学校が校則を見直す際などには、制服についても、学校、生徒及び保護者の理解が相互に深まるよう情報提供等に取り組んでいく。

村木 豊



障害者基幹相談支援センターが担う役割は

問 地域生活支援拠点等において、障害者基幹相談支援センターが担う役割は。

答 **福祉事務所長**／障害者基幹相談支援センターは、地域生活支援のコーディネートや関係機関との連絡・調整などの役割を果たしている。特に、地域生活支援拠点等の機能のうち、障害福祉サービス提供事業所の協力が必要とされる体験の機会・場の提供や緊急時の受入れ・対応の充実について主導的役割を担うものである。

問 犯罪に巻き込まれたことにより、

心身や経済に大きな痛手を被った、犯罪被害者やその家族等への支援を行う条例制定の考えは。

答 **市長**／犯罪被害者等は、身体への直接的な被害だけでなく、精神の不調や経済的な困窮など様々な問題に直面することとなる。このような状況に寄り添い、犯罪被害者等が一日も早く平穏な暮らしを取り戻すことができるよう、支援に係る基本理念、市及び市民等の責務、相談及び情報の提供、見舞金の支給等について規定する条例を令和三年度中に制定し、支援体制の充実を図っていく。

尾藤 正弘

